

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中で情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉() [] は厳密にする。

質問番号 174	地図番号 168.	① 普通注記	ページ
項目名 うらち		[B 除いた共通語]	(/)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
0747.70	wru mai <今>	kome
0840.33	wru mai <古. 多> wru yome <今> <まちでもこういっている。> (「まち」は「はま」に對比して「いる。」)	
1719.38	うらち <古>	うら
1725.35	koramai <米といふはうらちの事>	
1747.04	うらち <老> こち <青年>	
1848.24	wru kome <多>	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕[]は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (2)
項目名			
うるち 174			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]		A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
	kamai	<ウ>	
1942.03	wrwmai	<普通これを一かう> <kome か一番多いか>	
2608.90	ウルマイ	<ウル牛とほいぬまい>	
2700.48	ウルコx	<多>	
	17マイ	<共、ウ>	
2703.18.	kome	<motjiにませる時はurw>	
2751.10	ウルマイ	<共>	ウルコx
2765.02	soikome	<古>	wrwkome
2783.73	kome	<子>>	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号 168	① 普通注記	ページ
項目名 うるち 174		[B 除いた共通語]	(3)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
	wrw kome <特=175と区別して>	
3689.75	kome 別に名かいない	
3715.5/	wrw <単にkomeというだけではない。>	
3724.96	ウルコx <もちこみ=対するとき>	コx
3782.12	kome 普通.	wrw kome
3783.11	コx 特=ウルコxとあまり用いない 様である.	
3791.02.	wrw ④キヒ-にもウルはあり	
	wrw ^k kome wrw yome	
4588.98.	ōri yome ō = ウリ=並いオ	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は敢密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (4)
	168		
項目名			
うるち 174			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
4609.54	kome <ウル>X 家ととは子たんはいわぬ。>	
	wrw(gome) <区別する必要のあるとき。>	
4609.68.	wrwgome <改まったとき>	wrogome
4619.63	kome, wrwgome. <「あ」と「わ」に ↓ } ウル>X のこ。>	
4667.76	*ta [~] dame: (はいあ hammae と 答えだ。)	
4678.71	kome 単1=kome としかいわない。	
4685.88	kome. ... としかいわない。	
4686.02	wrw <「ん」を最たる<用い。>	wrwgome

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (5)
	168		
項目名			
うるち 174			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
4686.02	tada no kome <昔多く用い、今も用いる。>	
4686.96	taran kome (たに、米の訛)	
4689.10	wrwngome <普通これを使う。>	
4694.95	wrwngome <これを多く用いる。>	
	[wrw]	
4695.2/	*magome (最初 wrwngome と kome. 答へ妻が訂正し、被調査は これを認めず、稀には wrwngome と言うらしい。 単に kome と言う。)	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < > () [] は厳密にする。

質問番号	地図番号 168	① 普通注記	ページ
項目名 うるち 174		[B] 除いた共通語	
		[C] 除いた特殊語	(6)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
4699.07	wrwjome <これだけを使う>	
4703.88	mesijome (?) <飯にするから>	wsw
4713.45	wsw (普通はこのように簡略にいう.) wswkome (稀) wswmae <上>	
4713.60	wswkome (普通は「あつ」しな、や、 改ま、を登る)	
	wswjome (けんじーい登る)	
4722.55	wsw <これだけの語形で>	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (7)
	168		
項目名			
うるち 174			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
	米石といふことかある。)	
4734.56	wIw (これ石けり米であることか 解る。別にコメはつけず。)	
4735.37	wIwtsa yome (正確に言)場合)	wIwtsa
4750.76	wrwmaL <白米にせぬうるこめ>	wrw.
4761.57	wrw <多>	wrwtsj;
4780.60	wrw <多>	wrw yome
4790.74	wra <普通>	tt rra kome
4792.80	wrwtsj; < " >	
5508.43	mana no kome (マナはこめのこと)	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < > () [] は敢密にする。

質問番号	地図番号 668	① 普通注記	ページ
項目名 うるち 154		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(8)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5538.50	ウル <古>	ウロ-2・x
5548.24	uruyome <共>	tadayome
5556.84	uruyome <共>	*mama yome
5576.96	ürwü yome 多	kome
5579.10.	ウルシ <希>	2x
	ウルミ <希>	
	#ウロ-ミ <一般に使われぬ。>	
5584.37	kome 多	ürwü yome
5584.57.	#urwtji <古>	hammai no kome
5585.09	#urw, #uruyome	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (9)
	168		
項目名			
うるち 174			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]		A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
		〈倉庫など・に・出すと・改まる うるち〉	
5585.63	wriyome	名	kome
5591.60	ワゴマ	〈ナ〉	ワゴマ
5594.37	okome	〈今名〉	kome
5602.99	wrwgome	〈希, 知, 211子のみあり 使われい。〉	kome
5604.28	wrwgome	〈最も多し〉	
	wrwmae	〈次に多し, 供出次第〉	
		新しい改まるうるち〉	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	(A) 普通注記 [B] 除いた共通語 [C] 除いた特殊語	ページ (10)
	168		
項目名			
うるち 174			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5604.52.	uru, uruti < motji a 対 > urugome < motji:gome a 対. 最も多<用い3.>	
5608.5/	urur < 普通 >	urugome
5609.81.	uru < " >	
5613.80	Iwtsu:mae (希) (強いといえはと云つたから) 普通には用いないことは ある。被調査者両人 ある。	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
 ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
 ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (11)
項目名 うるち 174			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
	urwtʃiという様な語は 得られなから石。)	
56 15.74	# Kefine (外にありませぬから16)に2対する 答え.)	wrwgome
56 15.78	urw <motʃiの対して-箱に-ついで い。な。い。>	
	wrwgome <米にした場合の名>	
56 18.43	wrw <もとも普通>	wrwʃi, wrwkome
56 23.27	wrw, wrwgome 区別不明。 [[urw]]	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (12)
	168		
項目名			
うるち 174			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5626.92	kome 米	wrutfigome
5632.28	uruyome <うるち(うるち)の言いか>	uru
5632.83	uru (urufi 米の言いか)	
5639.13	うるち <玄米の言いか>	
	うるち21 <白米の言いか>	
5644.24	wrugome <うるちの言いか>	
5644.74	うるちx <うるちトイウチ>	
5652.22	uruyome (精米したもの言いか)	
5654.98	うるち <多>	うるちx
5665.46	うるち <多>	うるちx

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号 168	A 普通注記 - ページ
項目名 うるち 174		
		[B 除いた共通語]
		[C 除いた特殊語] (13)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5668.13	コメ 普通 2x といい。ウルチとは いわない	
5668.51	ウルチ <一般には単にコメといふ。>	
5669.96	ürütʃigome (誘) ürütʃ(†)	
5670.47	uruyome <2いはい=言うといふ>	uru
5671.68	[urume:]	urur
5671.94	uru <普通>	urutʃi, urumai
5673.78	uru <精白(26)>	
5679.86	ürütʃigome, ürütʃi (蒸) ürütʃigome	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号 168	① 普通注記	ページ
項目名 うるち 174		[B 除いた共通語]	(14)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5685.02	<?> hakumai <米は作らない> [? uru]	
5686.31	urwtji <米作りはしない、たがは 戦争後 - 陸稲は可し、た ->	
5689.43	uru <普通> urwtji <urwtji yome とは 新作>	
5690.12	uru <新>	urwtji
5692.53	uruyome <共>	uru
5698.91	kome <日常の食事に用>	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は脱密にする。

質問番号	地図番号 168	① 普通注記	ページ
項目名 うるち 174		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(15)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
	wrwtfi (yome) <モクメとませるとき=い。>	
5699.42	wrwtfiyome <こいねい=いとき>	wrwtfi
5701.73	wrwtfi <る>	wrwtyome
5730.57	2x <うるちという言葉は通ずるの 一般には使用しない。種物の 種類を言う時<らいに(か 使わない。>	
5761.77	kome <もち、毎飯用はモクメと特= いや、2xと"之は"子石入 食事用9ををす。特=	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < > () [] は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 B 除いた共通語 C 除いた特殊語	ページ (16)
	168		
項目名			
うるち			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
		他のいい方はわん(家)は(ない。)
		(この地や他の人でいうルチとい いる。被調査者もそれを知らずにいる。)
5777.42	kome (傍) ürüt(+) (*) ürüt(igome)	
5782.94	kome < 般にはこの通ずる > ürütjinai < 特別に区別する必要が所い >	
5782.62	kome < 石に kome といは、粳米を指す >	
6375.40.	kome < 2x とし、いふ >	
6383.77	# kome < 特別の呼び名に >	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号 168	① 普通注記	ページ
項目名 うるち 174		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(17)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6394.43	2x <2xとま> 在现场, 子太人の合 用のものを出す。>	
6409.72	ハ72イ <共>	ハ7xア7
6415.78	tadano <多>	tada, tadamai
6415.83	tadano <古> tadagome <新>	
6418.75	79-x77 <多>	79-27x
6422.77	79-27x <玄米を703-x 又は702イ とま>	
6423.75	tadagome, tada	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号 168	A 普通注記 B 除いた共通語 C 除いた特殊語 (1A)	ページ
項目名 うるち 174			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]		A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
		<共に去米を言う。鳩いんがは ハクマイ とい。>	
6427.15	99-2-X	<希>	99-マイ
6434.57	99-2-X	<自分に使われない。普通は99は1を言う>	2X
6436.33	tada	<多>	Tadagome
6439.01	ウル4ネ	<共>	99-2-X
6449.33	2X	(?)	
6455.62	99-2-X	<ウル4とい人もある>	
6459.52	オオ2X	<99-マイとは言うが>	2X
6460.76	2X	(これと174)ともある)	99-2-X

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < > () [] は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (19)
	168		
項目名			
うるち			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6466.0/	ヌ (うるちのこと)	ヌヌ
6467.73	tadamai ④ ha Kumai, kome	
6476.92	オヌ <普通>	
	# ヌヌ <エヌヌに对照(2のヌ) >	
6477.02	ヌヌ <普通>	
	ヌヌ <共, 公の場合 例文は: 供出でヌヌときヌヌ。 >	
6485.14	N.R. (ヌヌ)	
		(エヌヌの中は普通の米の交)
		(おとときは始めのヌヌ)

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号 168	① 普通注記	ページ
項目名 うるち 174		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(20)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
		との対比に 92マイ という 92あり。 在る 92れ 92け 92あるときは 2x2 あり。92れに 2対して 2x2x2である。 92マイか 3ウケマサ、92、 92ホレン 2x4か 7ケル。)
6485.30	2x, 92マイ	〈 92マイ ... 阿波の人の 讃岐の財団のオへ米を買いに 来たか。 92の阿波の人のい、2い。 阿波の山国の人米を2い 様には大切に2い。 〉

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中で情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < > [] は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (2/)
	168		
項目名			
うるち 174			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6486.50	タタマイ 普通 キキマイ 古	
6486.93	タタマイ <タ>	キキマイ
6487.43	キキ ← [キキコメ] (土地の若に南の瓦とこ この所を、みまキキコメといと答え瓦。)	
6501.92	タタコメ この時タタコメのや、鼻舌コメ この瓦の、明確には南の瓦 難かっ瓦。	
6503.73	ürwügone 玄米のヒキは区別(2い)	kome

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A) 普通注記 ページ -
	168	
項目名		[B] 除いた共通語
うるら 174		[C] 除いた特殊語 (22)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]		A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6507.48.	ウルシネ	<セ>< $\frac{ウ}{ウ}$ >	2x
6509.43	ウルシネ	<共>	2x, 99マイ
6511.33	99-2-x	(余リ考<は受u)	
6511.85	u <u>tu</u>	(ウルシネ)	
6512.09.	w <u>h</u> u <u>y</u> o <u>m</u> e	(w <u>h</u> u <u>w</u> ... のuはp>üの 意味あり)	
6523.86	Kome	<mot[i]のKomeの、受と 註。w <u>h</u> u <u>y</u> o <u>m</u> eと註わす= わかる>	
	u <u>ru</u>	<植、203註> wh	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号 168	A 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (23)
項目名 うるち 174			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]		A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6524.01	uru	<古的変場々言葉>	tadagome
6524.66	kome	<urutji は使わな motji と kome に区別する>	
6526.08	2x	<もろ末に2子なん い240をい。>	
	ウルシ	<英>	
6526.45	ケンマ	<う25の末に1も使う>	ウル
6527.22	kome	<元はめといふにけな。>	
6530.58	ウルシ	<大人同±>	2x
	ウツマ	<自姓に10、2>	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	168		
項目名		[B 除いた共通語]	
うるち 174		[C 除いた特殊語]	(24)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]		A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6532.30	ウル	アクセントがウルの型である。 悟尾が長音化する。この悟の場合 その長音化が「ヤ」固定化している 感じ。	
6532.70	ウル	アクセントが「〇」の型である。 ルが「ヤ」長音化に備える。	
6532.89	2x	175の方をモヤコxと11,2 区別する。	
6533.3/	ウル4	<6>	ウル
6534.4/	uru	<米を略したこの形を(使)ておる>	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < > () [] は厳密にする。

質問番号	地図番号 168	① 普通注記 [B] 除いた共通語 [C] 除いた特殊語	ページ (25)
項目名 うるち 174			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]		A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6536.32	wru	<wrmtj: なと-という>は農業組合の人をけなす	
6542.27	ウルウ	アセントかウルウ型な方言。語尾が長音化する。	
6542.58	ウル, 2x	強いて区別するとウルであるが一般には2xと111, 1422x 等を区別する。	
6543.56	ウルウ	ウルウ形はアセント型かウルウ型である為には音節が長音化している。	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	168	[B 除いた共通語]	
項目名	うるち 174	[C 除いた特殊語]	(26)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6545.19	tada <mai とつけたい方が子つうであま>	
6546.15	# 江戸ハン [ウルチとい] 語を知つていふか /カハ! 使わない]	
	(被褥直着は大へん困つていふが モクコクは大い赤飯に(ま) から、このように表現(なつてあつ。)	
6546.73	kome <特に urugome(なとと云)とは 減るにない。>	
6552.46	urugome (「ハンマイ」とは俵有米のこぼ ちかろ。)	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
▶ 注記の<>〔〕〔〕は厳密にする。

質問番号	地図番号 168	A 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (27)
項目名 うるち 174			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6553.22.	Kome <共> (食事用の米は、もはらコメ といつてわけである。)	
	uru: <食事用の米はコメである。 この場合とくに餅に入れる米を ウルという。餅米で餅をつくるだけ →普通の米を入れたものをトマギ (土用餅?)という。トマギには 入っていないコメがウルなのである。>	
6553.99	uru: <食事用の米はhamma iと 呼ばれるか。この質問の答と	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号 168	① 普通注記	ページ
項目名 うるち 174		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(28)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
	には、うるち正しい。>	
6554.88	uruyome [野村では tadayome]	
6555.65	tada < ~yome とつけたり (ない)>	
6560.22	うる, うるま [タマイ]	
6563.58	uru < 普通使用.>	
	uruyome < 使用) はない。>	
6563.84	uru < 単に kome といふ 存在する uru の こと である こと がある こと がある 名。>	
6565.09	tada < tadayome egome to.	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 ページ
	168	
項目名		[B] 除いた共通語
うるち 174		[C] 除いた特殊語 (29)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
		つけはあまりない。>
6567.86	tadamai	<希> kome
6571.15	2x	<特称なし>
6573.17	uru	<ウル2xとは言いなし。>
6575.17	2x	<五五2xと五ヶ言えは、 E42x と違、五毎日 食るは米のことは、>
6577.13	kome	<motjimai 以外のものも komeとす。>
6577.71	urufine	<neはineの綴。>

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号 168	① 普通注記	ページ
項目名 うるち 174		[B 除いた共通語]	(30)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
65 77. 86	tadamai <希>	kome
65 86. 27	kome <コメといふは、コメ、毎日の食へるものこと。>	
65 93. 98	kome (84にウル、ウルヤ、ウルゴメなどと言われぬ由。)	
65 95. 32	コメ <石原-コメと言ふは、日常食へるコメのこと。コメとわかれ、云う人は少い。>	
	(此の辺は殆ど米がとれず、全部伊犁から持ってきた云々)	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中で情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (3 /)
	168		
項目名			
うるち			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
	知らぬ。)	
6602.62	urugome <詳しく言えは? >	uru
6610.77	N.R. (よくわかんないらしい。実は単にkomeと書いてあるわけ。173で172に答えたり。また備くといつてまとってる。)	
6617.99	* urutji <音の音? >	
6625.17	wrwutjimai ㄅ	wrwutji
6638.14	<kome > N.R. (両者を区別しては言わ ない 。ないことには言わないN.R.とした)	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中で情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号 168	A 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (32)
項目名 うるち 174			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
66 39. 79	wrwrtʃigome < zuna 11に 3うとき >	wrwrtʃi
66 41. 43	wrwʃi < 希 >	kome
66 41. 82.	kome < 農家でも特別の時以外は wrwrtʃi とは言わない >	
66 50. 12	kome 希.	wrwʃi
66 57. 96	tadamai (唯米のみ.)	
66 67. 81.	tadamai < 古 >	
66 77. 41	komi < 2には陸稲を motʃijomi [もち米] (1) 作り出す。 子たんの存在 > komi >	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号 168	① 普通注記	ページ
項目名 うるち 174		[B 除いた共通語]	(33)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6697.59	tadajome <古>	wruɽʃi
6702.2/	kome 在りkomeと言えは粳米のこと。	
7237.67	magome (精白米のこと。)	uruʃi
7266.60	uruʃi (ʃiはʄiとはならずな。	
7289.3/	uruʃigome 単にkomeといつても174の意にもなる。	
7303.29	米作地でないが別に云々あり。 (調査地実市街地外にて 被調査者解答不能)	
7303.37	kome 普通。	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記	ページ
	168		
項目名		[B 除いた共通語]	(34)
うるち 174		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
	wrwfi 高人かい。	
7304.29	2x. <普通2xの方をよく使う。>	29-2x
7308.33	tada <29-29 9事を普通29と読む。>	
7319.29	tadama i <玄米のこと>	hammai
7338.48	kome <糯米はmotfigome>	
	(三崎町にはfakunのあじ 9た-91. 2はfakun no komeも出た91. 9.)	
7339.27	v.R. (<? kome dafo: > 9112 175910から戻、2補う927)	

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号 168	① 普通注記	ページ
項目名 うるち 174		[B 除いた共通語]	(35)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
73	あしが 答が 出なからん。	
73 42.10	kome 普通	wruŋi:gome
73 50.2/	wruŋi: 〈椅〉	
73 51.06	kome 普通 kome とのみ云う。	
73 62.42	ウルシ 〈ウルシゴキ〉	# 2x
73 63.85	アマイ 〈右〉〈20才位まで9頃、 極めると子い倍〉	
	ウルシ 〈モシゴキをたまで9 精米に やる前々米についでいう語で	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < > () [] は厳密にする。

質問番号	地図番号 168	① 普通注記	ページ
項目名 うるち 174		[B] 除いた共通語	(36)
		[C] 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
	ある。ついに後にはコメ又はママイ つまり売置の対象にある普通の コメについていう。 >	
7372.96	#? コメ * <ウルク>	
7374.75	ホロコ。 <老若ともに普通にいる。> <例語。モクコメ- ^草 エ ホロコか マシトル >	
7375.37	mesigome <名> to:go <名> 昔使ったことかある、今はない	urufi:

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号 168	① 普通注記	ページ
項目名 うるち		[B 除いた共通語]	(37)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7382.58	ウルシ <老>	ウツコメ
7382.93	<?> ウツコメ	
7383.98	ウルシ <古><新><?>	
7391.44	ウルシ (ウルシとは云わない。)	
7394.85	faku (no kome) <正式には()をつけておき、 普通はつけてない。>	
7400.11.	tadagome. <日常は kome 2-用が足りず いる。motifigome と区別するとき 使う。>	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号 168	① 普通注記 [B] 除いた共通語 [C] 除いた特殊語	ページ (38)
項目名 うるち 174			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7403.16	tadamai. (答えは順序 1.gemmai. 2.hakumai. 3.tadamai.)	
7404.56	kome (特に区別があるとき、 うるちには kome という。 wmtji を用いる。)	tadamai
7406.25	kitjiyome. <時はいくつもある。>	kome.
7410.57	sakm (motji に対してというよりは 供出米、年貢米に對して自家で 食用にするという意識があるという らしい。)	tada, tadamai.

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号 168	① 普通注記	ページ
項目名 うるち 174		[B 除いた共通語]	(39)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
74.12.31.	tada mai <motjigome と区別するときは=使> sakw gome. ^新 昔はこういっていら。此ころは 使ふことはめずらしい。>	
	kome. <日常生活の中では子づ。これ 使ふ。>	
74.15.01.	tādāgome. <多>	
	utunai <ナ>	
74.17.29.	kitji. (kitjigome の略)	
74.17.72.	kome. 特別な言い方はしないと言う。	
74.18.33.	kitji. (kitjigome の略)	

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < > () [] は厳密にする。

質問番号	地図番号 168	(A) 普通注記	ページ
項目名 うるち 174		(B) 除いた共通語	(40.)
		(C) 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7423.77	[kitʃi]	
7423.80.	kitʃi <脱穀したもの>	
7422.26.	sakumae (多)	
7430.80.	kome. (詞) 直落の手持資料では sakum sakum no kome 等 使われぬ地域がある.)	
7450.44.	tadamai (新)	sake
7471.38.	tanã-gome <古>	kitʃi
7502.22.	urunenai 多	urunai, tadamai

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は敢密にする。

質問番号	地図番号 168	○ 普通注記	ページ
項目名 うるち 170		[B 除いた共通語]	(41)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
8300.25	urufi (むらまのうま。又稲の品種とて u. 脱穀(こから)は単に kome とい)	
8301.76	ウル4 マイ <希>	いあアア、いあ?
8302.77	いあ? <ウル4と云わす。>	
8303.84	# いあ?, いあ? / ア <ウル4とは云わす!!>	
8305.73	urufi (urufi である、urufi には saku ない。然し、これは motfi gone と いって、いさから urufi と いって、は確かである。)	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕〔 〕は厳密にする。

頁 問 番 号	地 図 番 号	A 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (42)
	168		
項 目 名			
うるち 174			

地 点 番 号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
8323.57	ja?no kome. saku no kome ^{サカ}	
8335.05	*saku (大豆は自家用米の義, こゝの答は(2)は saku である。)	
8335.48.	saku <単に saku といふ ことかある>	saku no kome.
8352.92.	sazgome. (作米)	
8373.43.	saggome. ⊕ saggome.	
9312.42.	tadagome. (只米の義)	
0228.96	zikogumi <新>	zikogumi
0275.36	kwaigumi <固米の義>	
0275.97	sakugumi <新>	kumi

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (43)
	168		
項目名			
うるち 174			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
0294.66.	Fumi (この場合は humi と書くない)	
2072.20.	sagumai <もちみのちをい米の義>	
2140.49.	mai <mutsumai に対しこの場合>	
2141.61	(?)mag <mag 米とい。特別の方言はない。>	
2141.71	mag <ウルクにふる方言はない。>	
2150.17	sapamazi <味、またい米の意もある。>	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号 174	地図番号 168	A 普通注記	ページ
項目名 うらち		(B) 除いた共通語	(/)
		(C) 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]		A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
1763.60	ワラマイ	<とらいう人がある>	コメ, ウルマイ
1842.03	wrwrtji	<高巻たのら便う>	wrwmai <普通:shie> あり。 <Kome の一巻 あり>
4686.96	wrwrtji	<糸>	Tarankome (たんの糸の糸)
4694.26	wrwrtji	<糸>	wrwgome
5499.98	ウルチ	わらちのたのら便う	ウル
5565.19	urrtji	<糸>	mamayome
5566.95	ウルチ	<糸>	コメ
5569.36	ウルチ	<糸>	ウルコメ

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中ででの情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は散密にする。

質問番号	地図番号 168	A 普通注記	ページ
項目名 うるち 174		(B) 除いた共通語	(2)
		(C) 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5587.74	ウルチ <共>	ウチマシ
5588.78	ウルチ <共>	ウチマシ
5604.28	wrwrtji: <新, 共> <改まった言い方> 供出制度以来の用法 >	wrwngome <最も多い> wrwngmae. <次に多い> 供出以来の新し 改まった言い方 >
5609.81	wrwrtji: <稀>	wrw <普通>
5613.33	wrwrtji: <共>	tadamae
5666.10	ウルチ <稀>	2x
5676.28	wrwrtji: <単に kome という場合のみ>	kome

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記のく > () [] は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	168		
項目名		(B) 除いた共通語	(3)
うるち 174		(C) 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]		A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
	ururtʃi とい語は余り使われ		
	うるち。 >		
5691.37	ururtʃi	希	uru
5693.13	ウル	<共>	ウル
6424.20.	ururtʃi	<共、公式の場合検査の 時に多く用いる> <訪>	tadagome, tada. ウルは調査済み
6429.30.	ウル	<希>	ウル2x ウル
6439.01.	ウル	<共>	ウル2x
			ウル4ネ <共>
6439.77	ハンマイ		井木 ウルマイ

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号 168	A 普通注記	ページ
項目名 うるち 174		<input checked="" type="checkbox"/> 除いた共通語	(4)
		<input checked="" type="checkbox"/> 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6447.84	ウル <上>	ウ-マ
6449.84	ウル <共>	ウ-マ
6524.01	urutʃi:	tadayome uru <公的市場の言葉>
6533.36	urutʃi: <一般にあまり使われない。>	uru
6545.41	urutʃi: <農業技術員と話すと時合の時等 改, 元々の意を失くす 時に使う。>	urugome
6565.22	ウル <稀>	ウ-
6569.12	urutʃi: 検査のときなどに。	kome

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号 168	A 普通注記	ページ
項目名 うるち 174		(B 除いた共通語)	(5)
		(C 除いた特殊語)	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
66 17. 99	hakumai	*uruti: <音の形>
66 23. 53	wrutji: <希>	kome
66 24. 13	wrutji: 希	wrutjimai
66 31. 53	wrutji: 新	wruji:
66 35. 44	wrutji: 希	kome 瓦-komeと主文は
67 02. 21	wrutji: ほとんと便ちない。	kome 糞米のこと。
73 47. 55	uruti: <共>	
	<子つゝ人ほウルジといふ。*	*urusi:
	糞米屋に、瓦かゝ知つていふ。>	
73 51. 06	wruji: (稀に用いたことばあり。)	kome. 普通

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号 168	A 普通注記	ページ
項目名 うるち 174		[B] 除いた共通語	(6)
		[C] 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
73 70. 41.	ウルチ <共. 新>	ウルシ 44-10-12 西島氏 再調査の元. ウルチか 正しい。
73 75. 71	urutʃi <希>	horako
73 77. 27	urufʃi <高尾人. 米屋にだけ使ふ.> (高尾. 2の地奥 水田谷.)	
73 82. 84	ウルシ, ウルチ. <伊太府2村> <? 新>	いっつ?
74 01. 11	wrutʃi <上>	tadagome
74 35. 07.	urufʃi <改まった>	tādāgome
74 22. 26.	urufʃi (希)	sakumae (希)

